

金融 ADR あっせん(仲裁)申立書

弁護士会仲裁（紛争解決）センター 御中

【 弁護士会での ADR を希望】 ※特定の弁護士会での ADR の実施を希望する場合に記載して下さい（東京弁護士会，第一東京弁護士会，第二東京弁護士会またはそれ以外の弁護士会）

申立人	住所	〒
	氏名	(会社名・代表者名) TEL () 印
申立人代理人	住所	〒
	氏名	TEL () 印
相手方	住所	〒
	氏名	(会社名・代表者名) TEL ()
相手方	住所	〒
	氏名	(会社名・代表者名) TEL ()

申立の趣旨 (申立人が相手方に対し求める結論)

- 1 相手方は申立人に対し、金_____円を支払う。
 - 2 相手方は申立人に対し、相当な金員を支払う。
 - 3 相手方は申立人に対し、_____する。
- とのあっせんを求めます。

※上記から選択して番号に○印を付し、必要に応じて空欄を補充してください。

申立の理由(申立人が相手方に対し主張する申立の根拠)

- 1 本件は,
(1) 預貯金, 株式, 投資信託, 先物オプション, 債券, 暗号資産, その他 () の
(2) 勧誘, 売買取引, 事務処理, その他 () に関する紛争です。

※上記 (1) 及び (2) の各該当項目を選択して○印を付し、必要に応じて空欄を補充してください。

- 2 上記に関し、申立人の主張する具体的事実は次のとおりです。

※本欄に記入しきれない場合は、別紙(書式自由)を添付してください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

(立証方法)

- 1
- 2
- 3

※申立の理由を基礎付ける証拠書類があるときは、その写しを添付します。

(添付書類)

- | | |
|----------|-----|
| 1 申立書写し | 各 通 |
| 2 証拠書類写し | 各 通 |
| 3 | 通 |

※当事者が法人であるときは、その代表者の資格証明書を添付します。